

2023年3月期第1四半期セグメント資料

株式会社島精機製作所

2022年8月

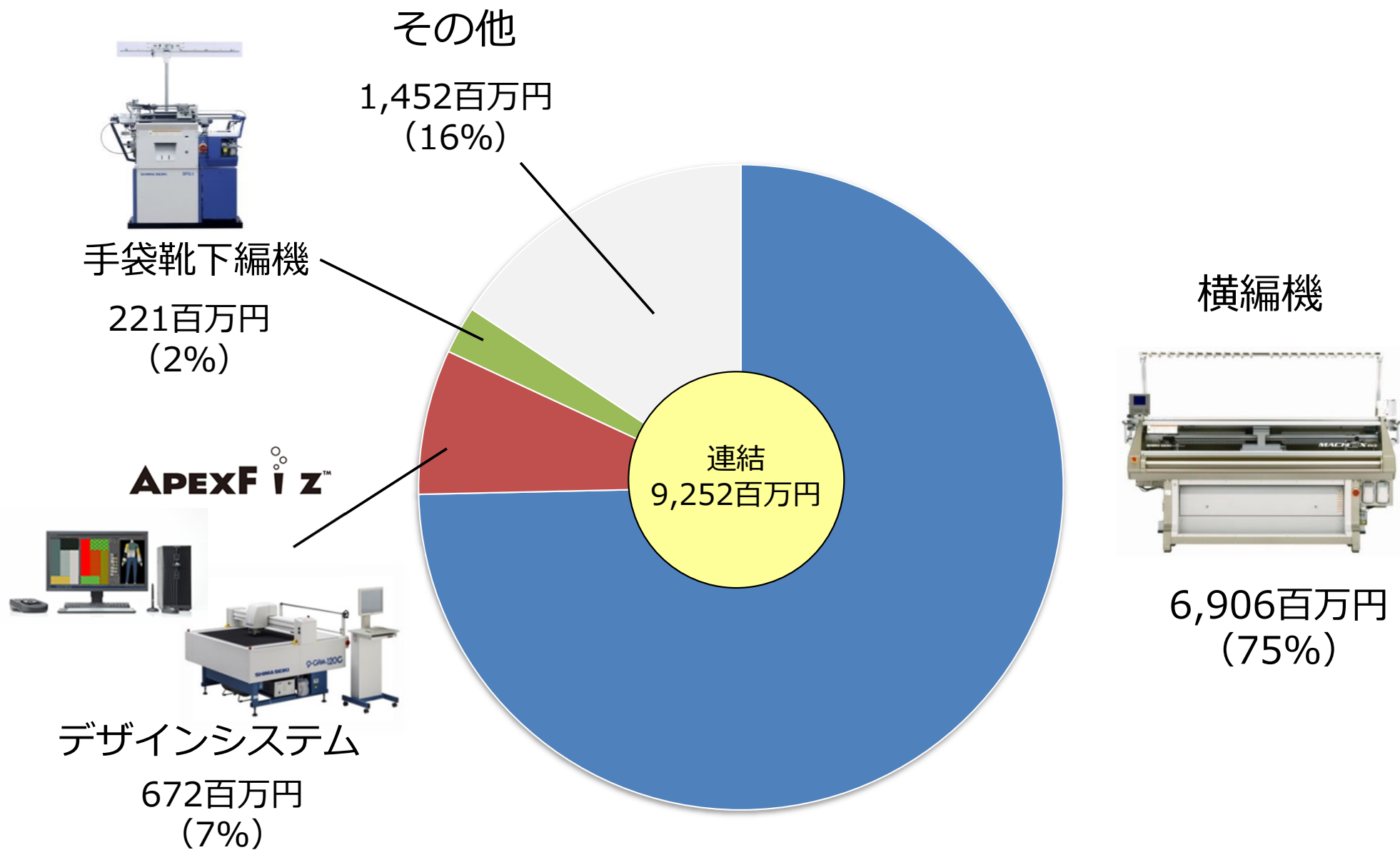
2023年3月期第1四半期決算概要

(百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	2022年3月期
売上高	9,252	8,081	30,998
営業利益	△762	△644	△4,296
経常利益	△516	△154	△3,400
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△686	△271	△3,589

為替レート(円)	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	
ドル・円	136.68	110.58	期末為替レート(上段)
	128.58	109.85	平均売上レート(下段)
ユーロ・円	142.67	131.58	
	137.30	131.83	

事業セグメント別売上高〔連結〕（第1四半期）

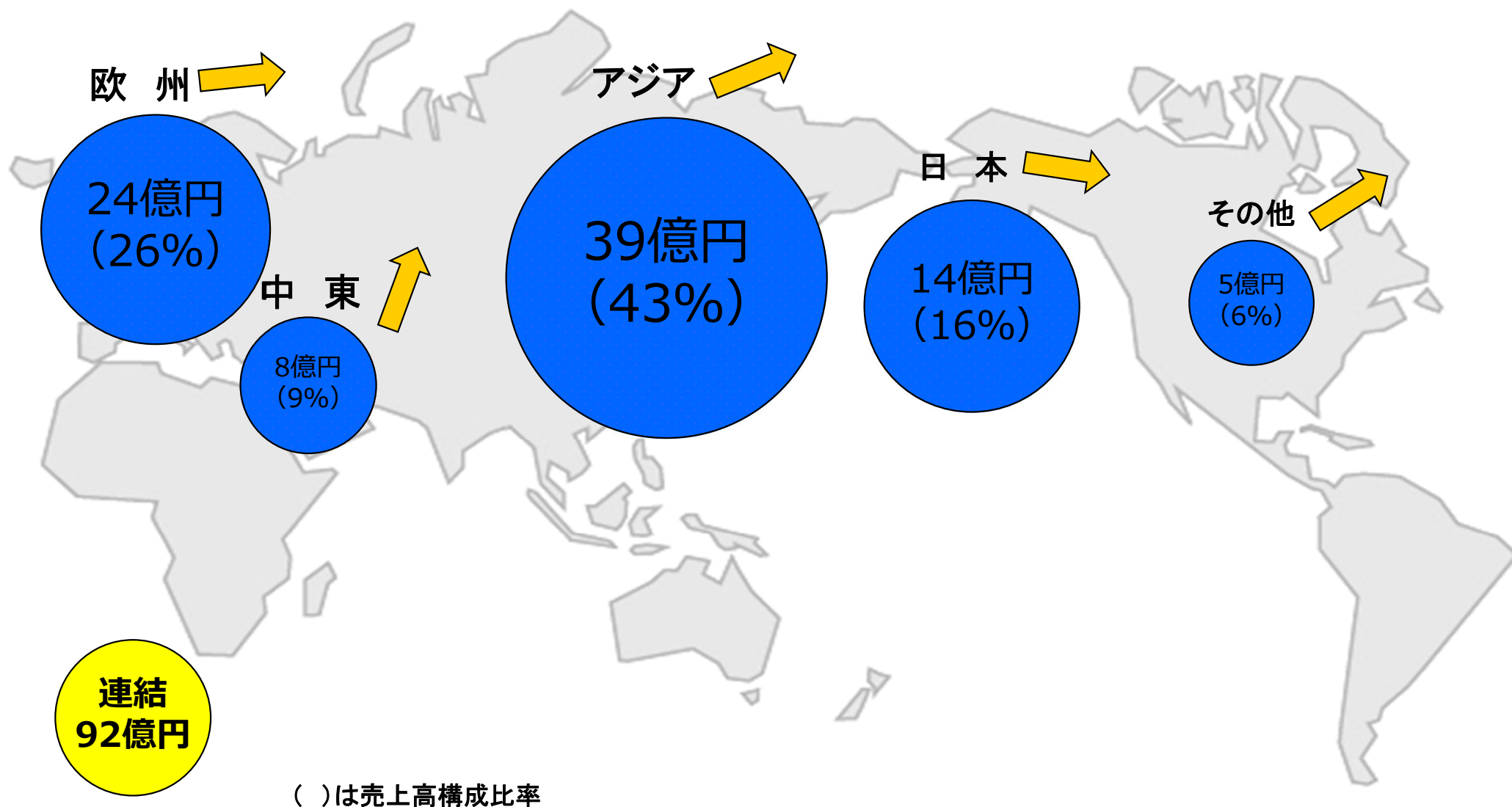


() は売上高構成比率

事業セグメント別売上高・営業利益（第1四半期）

(百万円)	売上高		営業利益	
	売上高	前年同期比 (%)	営業利益	前年同期比 (%)
横編機	6,906	+28.0%	510	-1.2%
デザインシステム	672	+3.6%	121	-18.5%
手袋編機	221	-72.4%	△25	—
その他	1,452	+17.6%	257	+47.6%
消去			△1,626	
合計	9,252	+14.5%	△762	—

地域別売上高構成〔連結〕（第1四半期）



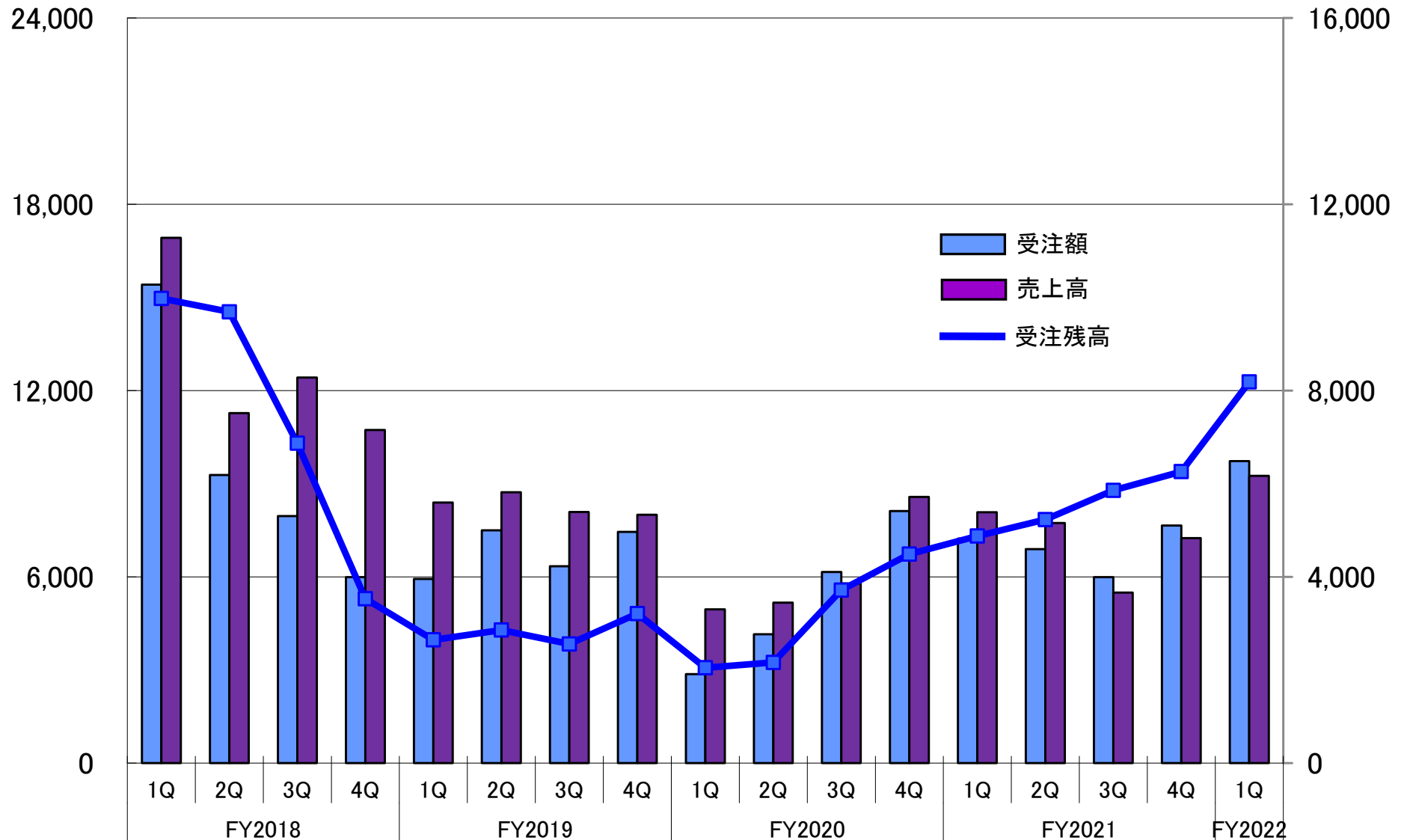
地域別売上高〔連結〕（第1四半期）

(百万円)	2023年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	前年同期比 (%)
日 本	1,460	1,556	-6.2%
欧 州	2,403	2,368	+1.5%
ア ジ ア	3,980	3,508	+13.5%
中 東	859	264	+224.3%
その他(海外)	548	383	+43.2%
合 計	9,252	8,081	+14.5%

受注・売上・受注残四半期推移〔連結〕

受注・売上高(百万円)

受注残高(百万円)



四半期別業績推移〔連結〕

	2021/3				2022/3				2023/3
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
(百万円)									
売上高	4,954	5,171	5,787	8,574	8,081	7,733	6,691	8,491	9,252
営業利益	△1,970	△2,213	△2,371	△2,588	△644	△913	△1,624	△1,113	△762
経常利益	△1,414	△1,721	△1,777	△2,360	△154	△689	△1,473	△1,082	△516
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△1,463	△1,745	△1,861	△12,796	△271	△797	△1,567	△952	△686

(百万円)

受注高	2,868	4,153	6,160	8,120	7,235	6,897	5,994	7,651	9,726
受注残高	2,048	2,163	3,716	4,489	4,877	5,229	5,858	6,260	8,186

2023年3月期業績計画〔連結〕

	(百万円)		(百万円)
	2023年3月期	前年比(%)	2022年3月期
売上高	47,000	+51.6%	30,998
営業利益	1,000	—	△4,296
経常利益	1,600	—	△3,400
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,200	—	△3,589

通期計画の前提 為替レート 125円/米ドル 135円/ユーロ

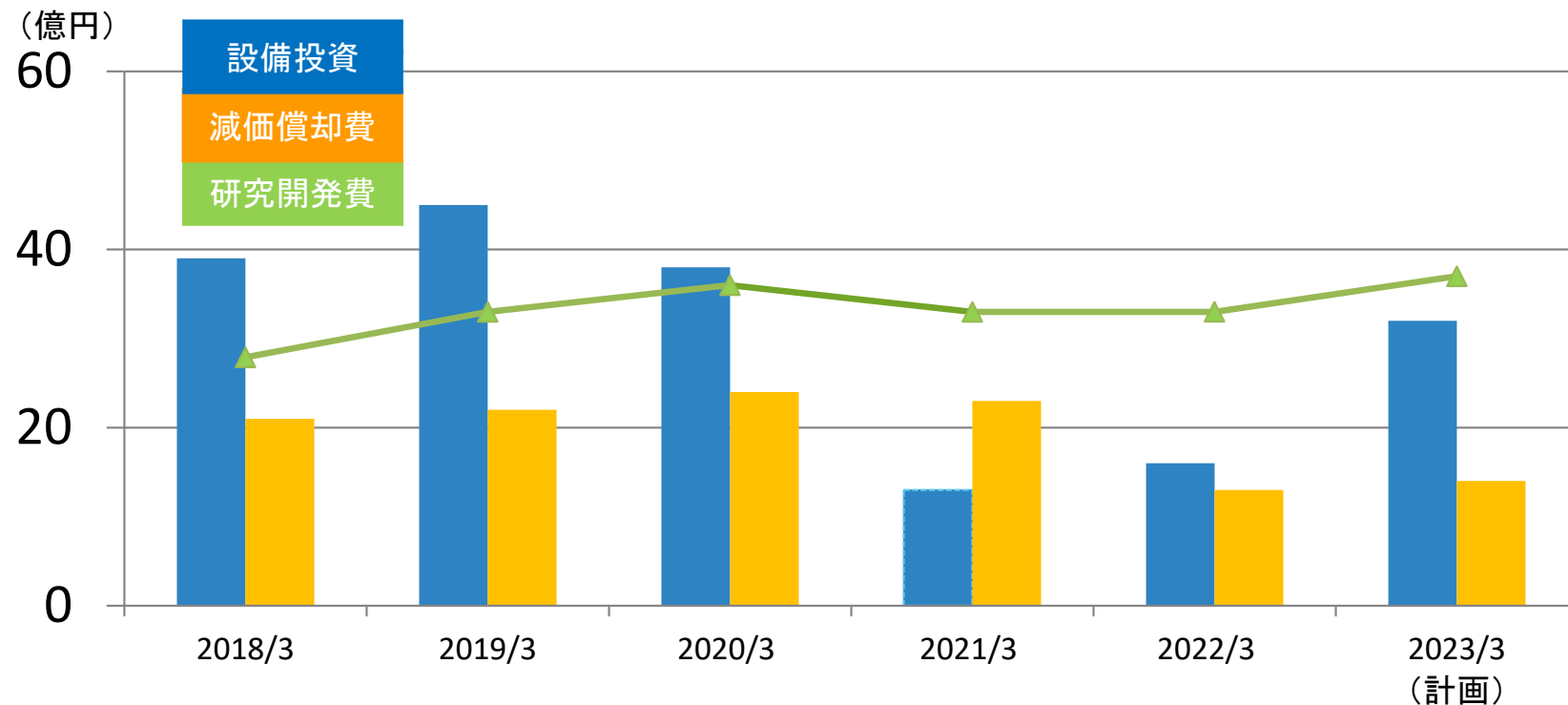
為替が1円変動した場合の営業利益への感応度 米ドル26百万円 ユーロ13百万円

研究開発費・設備投資等の推移〔連結〕

研究開発投資・設備投資を拡大

22年3月期（実績） 設備投資16億円（リース資産3億円含む）
減価償却費13億円、研究開発費33億円

23年3月期（計画） 設備投資32億円（リース資産17億円含む）
減価償却費14億円、研究開発費37億円



株主還元

2022年3月期

中間配当金5円

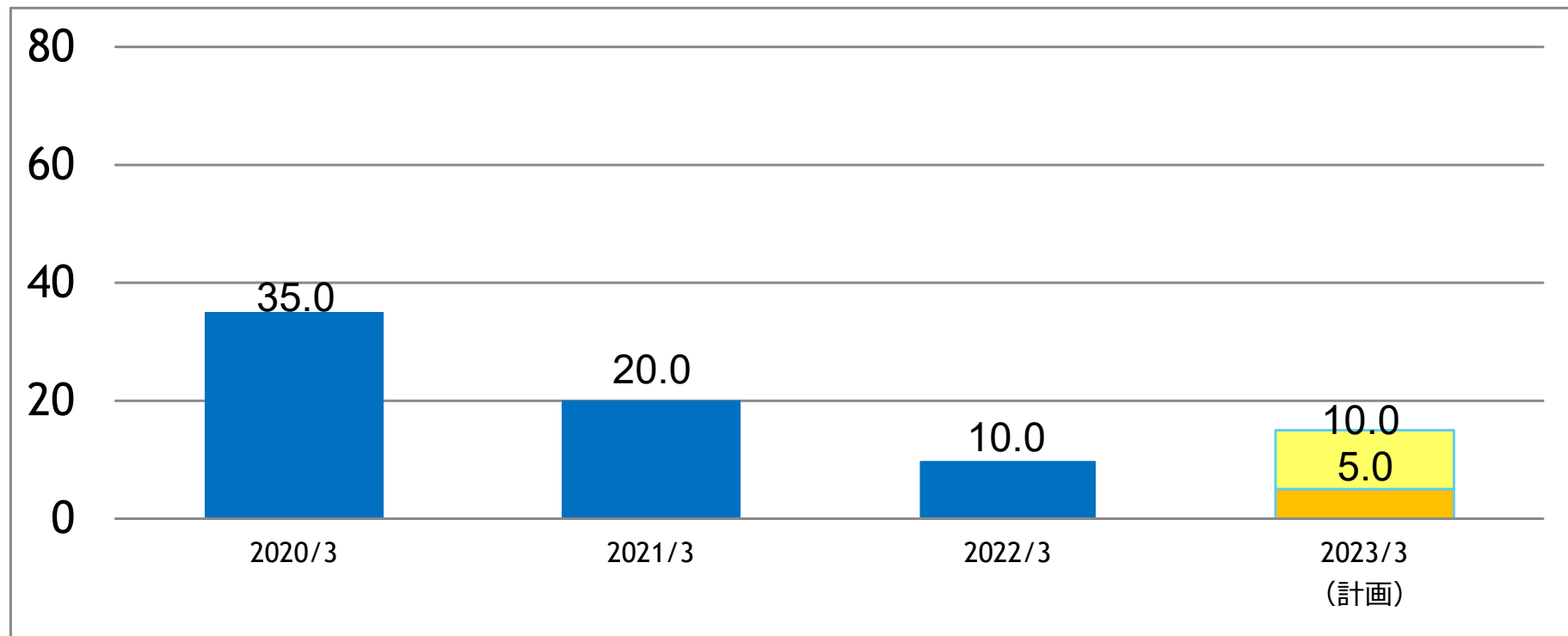
期末配当金5円

2023年3月期(計画)

中間配当金5円

期末配当金10円

(円)



・ ホールガーメント横編機 SWG-XRを発表

- ・ 従来機種と比べて25%以上の生産効率向上
- ・ デザインの多様化を実現し、オールシーズン対応
- ・ お客様のオペレーションを簡素にし、省人化／省力化
- ・ フラッグシップモデルとしてホールガーメント浸透を図る



・ CAD／CAMのラインナップを充実

2021年7月 APEXFizに自動裁断機向け追加ラインナップ「APEXFiz PGM」をリリース

- ・ パターン設計からサイズ展開、裁断まで一連のモノづくりをサポート
- ・ 「面の発想」に基づいた操作で、より使いやすくなるよう設計

2022年3月 自動タオル裁断機「SATC90」をリリース

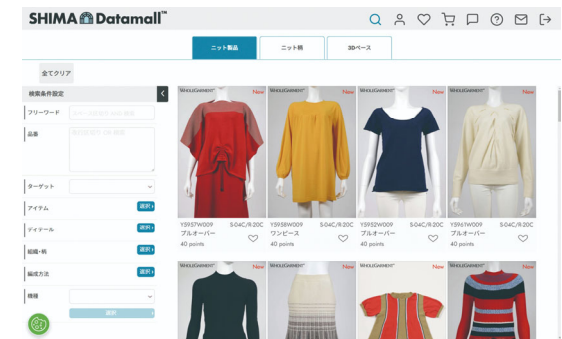
- ・ 高精細カメラでの画像処理と、高い裁断技術の融合
- ・ タオル業界の課題に大きく貢献、生産性の大幅向上

・ソリューションビジネスを強化

2022年6月

デジタルデータ提供サービス「SHIMA Datamall」をリリース

- ・ SDS-ONE APEXシリーズで活用できるニットサンプルなど、各種デジタルデータの検索・閲覧・購入が可能
- ・ yarnbankなど当社の様々な製品やサービスと組み合わせ、アパレル業界のDX化とサステナビリティを推進



・世界各地の展示会が再開

2022年5月 「JEC WORLD展」 (フランス)

アパレルファッション業界以外の異業種に向け、産業資材用途のサンプルを出品

2022年11月 (予定)

「ITMA ASIA + CITME 2022」 (中国)

SHIMA SEIKI

本資料に記載されている当社の計画および業績の見通し、戦略などは、発表日時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、様々な要因により大きく異なる可能性がありますことを、予めご承知おきください。